



絵本のまち板橋

講演会シリーズ

世界の書棚から



第37回 スペインの絵本 －家に飾りたくなるアートブックと出版文化

2026年3月14日（土）15:00～16:30

講師：金関 あさ氏（スペイン大使館経済商務部
文化産業・投資部 コマーシャル・オフィサー）

会場：板橋区立中央図書館1階図書館ホール
(板橋区常盤台4-3-1)

定員：40名（事前申込・先着順）

日本ではまだあまり知られていないスペイン語圏の絵本やコミックの原書を実際にご覧いただきながら、その表現やテーマの特徴、近年の傾向、そしてスペインの出版文化や市場の背景についてご紹介します。あわせて、15年以上にわたり日本に向けてスペイン語書籍の最新動向を日本語で発信してきた版権紹介サイト「ニュー・スペニッシュ・ブックス」の取り組みについてもお話しします。



（左から）

『Quanta gent es necesita? (何人必要?)』
(Kalandraka社)、

『Que nunca se acabe (いつまでも)』(Litera Libros社)、
『TRUFA (トルファ)』(Brink Books社)

■参加申込方法

2月16日(月)9時より以下のサイトより申込受付を開始します（先着順）

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000943.html>



■問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291